

ACTIVITY REPORT 2018

Summer
Vol.08



NSK安全宣言

- 一、私たちは危険予知活動と指差し呼称を徹底します。
- 一、私たちは指示・作業手順を厳守します。
- 一、私たちは報告・連絡・相談を徹底します。

安全衛生月間目標（7月）

現場パトロールの励行

1. 作業内容に合わせて重点的に実施
2. 書面による改善指示書の発行
3. パトロール実施記録の保管

2018年 安全標語【第1位】

「伝えつつもり」は自分だけ！ 相手に伝わり、良い職場
みんなの意見で良い現場

EVENT SCHEDULE

| イベント | 7月 | 8月 | 9月 |
|---|------------------------------------|----------------|------------------------------------|
| NSK安全衛生マガジン配信 | - | 夏号 | - |
| 全国安全週間（厚生労働省主催） | 7月1日～7日 | - | - |
| 安全衛生委員会開催 | 7月20日 | 8月24日 | 9月20日 |
| 安全衛生教育 ・職長・安全衛生責任者教育（新規・更新） ・低圧電気取扱特別教育 | 7月3日,4日 東京：新規 7月28日 岡山：更新 | 8月10日 福岡：更新 | 9月21日 東京：更新 沖縄：更新 |
| 危険予知訓練（TBM/KY研修） 社員・施工パートナー対象 | 随時開催 | | |
| 安全品質管理室主管安全パトロール | 東京・岡山地区 | 東京・九州地区 | 東京・沖縄地区 |
| 施工パートナー安全衛生協議会 | 東京：7/17 | - | 東京：9/8 BBQ大会 東京：9/11 大阪：9/14 |

NSK安全のための4つの施策

1 管理 安全パトロール

2018年度は各部門長が実施する安全パトロールに安全品質管理室が同行して、現場管理スタッフに出来るだけ具体的な指導を行うよう強化しております。また、本年度より安全パトロールの結果をその現場に入場していた施工パートナーに対しても開示し、改善指導を行っております。安全パトロール実施者からの良かった点と指摘事項について報告の一部をご紹介します。

〈〇良かった点〉

1. 現場責任者が持つ施工資料が綺麗にファイリングされており、おもて表紙にはお客様名、表紙裏には現場責任者名と携帯番号が記されており、万が一の紛失時のリスクにも予防措置がされていた。
2. 健康KYでは作業員が自ら「OOOO（フルネーム）です。健康状態、良好です！」と発言しており、とても分かり易かった。

〈×指摘した点〉

1. ヘルメット着用時は下に作業帽を被らないようにしてください。衝撃があった場合に中の作業帽でヘルメットが滑り頭から外れてしまいます。汗が気になる様でしたらヘルメット用インナーを着用してください。
2. 救急箱が現場に設置されておらず、責任者にも設置の意識が無かったので、今後は必ず現場に持ち込むようにしてください。



2 活動 安全大会の開催

6月29日に実施した東京地区安全大会を紹介します。

本年度のNSK安全大会統一テーマは「安全を礎に 誰もが活躍できる環境づくり 育てよう みんなの未来と創造力」として6月15日の東北地区大会と関西地区大会からスタートし、全国10か所で開催されました。

東京地区大会は、長年に渡り利用しておりました四ツ谷区民センターから場所を変更し、日比谷公園内にある日比谷図書文化館コンベンションホールにて開催されました。

当日は社員120名、施工パートナー80名の合計200名が参加され、実行委員の中から選抜された将来有望な社員が大会実行委員長として旗を振り、10名の実行委員とNSK施工パートナー会が大会を大いに盛り上げました。

参加者全員で改めて現場の安全について意識を高め、お客様の現場を無事故・無災害で施工管理して参ります。



3 対策 働き方改革プロジェクト

昨今の多様化する働き方に対応するべく、NSKでも2017年の年末に「働き方改革プロジェクト」を立ち上げました。プロジェクトメンバーは現場に携わる社員と管理、サポート部門の社員、総勢11名で活動しております。

NSKでも長時間労働や生産性の向上、社員の高齢化等の様々な問題を抱えており、「社員は財産！」という経営トップの方針の下、NSKの業務に沿った働き方を「制度」「ツールや環境」・「マインド」の観点で検討を開始いたしました。

現在、①働きやすいオフィス環境、②テレワークについて検討を進めており、2in1のPCへリプレイスを始めました。



2in1のモバイルPCで「いつでも・どこでも」を実現

今後も、社員が働く環境が少しでも変わったと感じる事の出来るプロジェクトとして進めて参ります。

働き方改革プロジェクト一同

4 訓練 災害発生時の安否確認

繰り返し訓練する事で大災害に備えます。

当社ではBCP対策の一環として、震度5強の地震発生時には社員の安否確認を行っております。また、仮の地震を想定しての安否確認訓練も年に2回行い、万が一の災害に備えております。

今年に入ってから4月の鳥根県地震、5月の長野県北部地震で安否確認を行い、5月には訓練も1回行いました。社員からの報告率や応答スピードも回を増す毎に上昇しており、6月18日の大阪府北部地震の際には、現地の大坂営業所の社員は地震発生1時間後には全員の安否確認が完了し、7時間後には全社員の安否確認が完了しました。

今回の地震は規模が大きかった為、全社員が早めの応答を強く意識した結果だと思われます。当社は今後もこの安否確認訓練を継続して実施して参ります。

有事の際には被災地の営業所員、それをバックアップする本社及び他営業所の社員がお客様の設備の復旧に迅速に対応出来るよう努めて参ります。



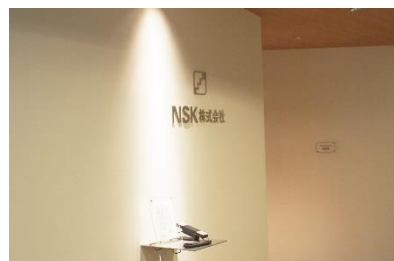
Column 第8回

お客様とNSKをむすぶ

弊社は経営理念である「むすぶ仕事」を念頭に、お客様の為にどうあるべきかを考えて行動することを基本として日々活動しています。ネットワークインフラ、オフィスデザイン、セキュリティ、電気通信設備などNSKで実施する全ての構築により、お客様にご満足いただくこと、それが「お客様とNSKをむすぶ」ことに繋がると考えています。

弊社では2014年からCS向上委員会を発足し、お客様満足度向上の追及に取り組んでいます。月1回の委員会活動において現場で活躍する社員にとってお客様満足度向上につながる施策などを検討しています。この「NSK安全の取り組み」のチラシもCS向上委員会から生まれました。現場での安全と品質の確保はお客様にご満足いただくためにも大変重要であることを委員会メンバーも認識しています。

これからも現場社員の意見も取り入れながら、お客様にご満足いただけるNSKを目指して活動して参ります。



NSK株式会社

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-1 青葉第一ビル
https://www.nsk-net.co.jp

NSK株式会社
CS向上委員会
安全の取り組みバックナンバーはこちら
https://www.nsk-net.co.jp/?page_id=541